

「学校週五日制」

家庭や地域社会の協力を —和歌山県教委—

和歌山県教育委員会は、このほど九月から実施される学校週五日制についての基本的な考え方や導入に当たっての留意事項をまとめた。概要は次のとおり。

基本的な考え方としては、今日、社会の変化に主体的に対応でき、自ら学ぶ意欲をもつて新しい文化や豊かな社会を創造していくことのできる資質や能力が求められていること、学校週五日制は、このような社会的要請にこたえるものと位置づけられている。そのため、過度に学校教育に依存することを改め、今後、学校・家庭・地域社会が十分協力し連携を保ち、それぞれの持つ教育機能の特質を生かすことにも、指導内容の改善や指導方法の工夫について

は、教材等の精選や体験的な学習、問題解決的な学習等の方法の開発についての研究を呼びかけている。

休業日となる土曜日は家庭や地域社会で生活することを基本としながらも、学校週五日制が社会に十分定着するまでの当分の間、休業土曜日の生活の在り方について必要な指導を行うこととしている。

一方、学校外活動については、学校、家庭及び地域社会の相互の連携とともに、施設設備や指導者等に関して、学校のもつ機能の活用を期待し、日常生活で自主的、主体的な生活体験や、スポーツ、文化活動などの経験を豊富に積み重ねる機会や場の充実を図る必要を述べている。

そのほか、県民の理解、教職員の勤務時間の取扱い、私立学校との連携、過度の学習負担の是正などを「その他」の関連事項として言及した。

本年度の修学旅行委員名

本年度の近畿地区及び関東地区公立中学校修学旅行委員会のメンバーは次のとおり(各中学校長、敬称略)。

- 近畿地区公立中学校修学旅行委員会
- 会長 黒澤文雄(兵庫・朝見)
 - 副会長 山口武志(大阪・美原西)
 - 山本陽造(和歌山・紀之川)
 - 会計 山口光則(京都・大山崎)
 - 監査 高橋喜吉(滋賀・彦根東)
 - 高橋澄子(奈良・平城)
 - 運営委員長 原英雄(京都・長岡第三)
 - 運営委員 中村実男(兵庫・浜甲子園)
 - 木下信三(大阪・狭山)
 - 辻貫(和歌山・紀伊北本田)
 - 吉(奈良・桜井西)
- 関東地区公立中学校修学旅行委員会
- 会長 清水章夫(埼玉・常盤)
 - 副会長 橋山俊六郎(茨城・水戸第二)
 - 福徳徳治(栃木・陽北)
 - 須藤新蔵(群馬・前橋第三)
 - 立野和夫(千葉・五井)
 - 運営委員長 高澤一男(埼玉・富士見東)
 - 運営委員 長瀬(千葉・白井)
 - 築比地宗彬(千葉・白井)
 - 事務局長 新井俊雄(埼玉・大砂土)
 - 会計委員 田村幸二(栃木・横川)
 - 鈴木實(全修協)
 - 監事 八木原茂雄(茨城・赤塚)
 - 田中健二(群馬・渋川)
 - 顧問 山本種一(全修協)
 - 参与 中島和友(同)
 - 事務主幹 福原徳丸(同)
 - 特別委員 齋野昌治、吉田素彦、土居克己
 - 顧問 山本種一(全修協)
 - 参与 大友恭(同)
 - 事務主幹 北條直樹(同上)
 - 田孝一(同)

教福研第12回総会

5/27、28 京都市で開催

教職員福祉問題研究会(教福研)は、五月二十七日、二十八日の二日間、京都市で開かれた。この会は、教職員の福利厚生に関する諸問題を研究し、かつ、全修協の教職員研修旅行を支援してその発展に協力することを目的として、全国教職員の福祉の向上に寄与することを目的として昭和五十六年十一月結成された。今年度の第一回は、平成四年夏季研修旅行の完遂に向けて、中心議題として、現職の勤務時間の取扱い、私立学校との連携、過度の学習負担の是正などを「その他」の関連事項として言及した。

この会は、教職員の福利厚生に関する諸問題を研究し、かつ、全修協の教職員研修旅行を支援してその発展に協力することを目的として、全国教職員の福祉の向上に寄与することを目的として昭和五十六年十一月結成された。今年度の第一回は、平成四年夏季研修旅行の完遂に向けて、中心議題として、現職の勤務時間の取扱い、私立学校との連携、過度の学習負担の是正などを「その他」の関連事項として言及した。

この会は、教職員の福利厚生に関する諸問題を研究し、かつ、全修協の教職員研修旅行を支援してその発展に協力することを目的として、全国教職員の福祉の向上に寄与することを目的として昭和五十六年十一月結成された。今年度の第一回は、平成四年夏季研修旅行の完遂に向けて、中心議題として、現職の勤務時間の取扱い、私立学校との連携、過度の学習負担の是正などを「その他」の関連事項として言及した。

愛知県支部長に玉置和生氏



財団法人全日本修学旅行研究協会(全修協)の愛知県支部長に、五月十日付で玉置和生氏が就任した。

玉置氏は昭和四十六年三月愛知教育大学卒業、名古屋市長立小・中学校教諭を歴任し、本年四月から愛知県教員組合執行委員長。

中国への修学旅行
本年中は査証が無料に
本年は日中国交正常化二十周年及び中国の観光年に当たるとにより、修学旅行に限り、査証が無料に。

美しく 伊勢志摩 伊勢内宮前 岩戸屋

内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽しみが出来ます。お食事ご休憩にご利用下さい。

おみやげコーナーは伊勢参拝記念の土産を豊富に販売致しております。

伊勢市内宮前
岩戸屋
伊勢内宮前(〒516)
TEL <0596> 23-3188(代)
テレックス 4969-503 イセイワトヤ

全高長会長に大野氏 全日中会長に牧野氏

全国高等学校長協会及び全日本中学校長会、全国連合小中学校長会、それぞれ平成四年年度の総会を開催し、本年全高長会長に大野武夫氏(東京都立両国高等学校長)、全日中会長に牧野慎夫氏(東京都渋谷区立上原中学校長)が就任、全連小会長は蓮池守一氏(東京都千代田区立永田町小学校長)が留任した。

度会長を連出した。

全高長会長には大野武夫氏(東京都立両国高等学校長)、全日中会長には牧野慎夫氏(東京都渋谷区立上原中学校長)が就任、全連小会長は蓮池守一氏(東京都千代田区立永田町小学校長)が留任した。

岡田 憲一郎氏(おかだ けんいちろう) 全修協事務局長

事務所が移転
全修協事務局長岡田憲一郎氏(おかだ けんいちろう)は、五月二十九日左記へ移転した。

〒810福岡市中央区天神一丁目一七 福岡ビル四階
☎092・741・0335
(電話番号は従来どおり)

とびだせ自然へ 緑の箱根へ

箱根高原ホテル

〒250-05 神奈川県箱根町元箱根164
電話0460-4-8595(代表)

箱根高原ホテル

レクチャーホール

奥日光の自然と仲間たちとの語らい……

夏は林間学校、冬はスキー 自然探勝の基地として日光国立公園内にたつ当ホテルをご利用ください

鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/高校生450名収容/大浴場あり

奥日光高原ホテル
〒321-16 栃木県日光市湯元温泉
TEL 0288(62)2121(代表)

きっと、思い出いっぱいの旅になる。

修学旅行は、鈴鹿サーキットで体験学習。

見て聞いて、触れて学ぶ。ためになる体験をしたら、宿泊はリゾート感覚あふれる(ホテルK棟)をご利用ください。魅力的な施設・サービスが修学旅行を思い出深いものにします。学校団体用SPECIAL PRICEにてお待ちしております。

そのほか、北欧風のD棟・E棟・G棟・J棟、団体でのお泊りに便利なビレッジ棟など多彩な宿泊施設もご利用ください。

体験学習のご案内

- エンジン教室●本田技研鈴鹿製作所工場見学
- モトピア●モータースポーツ観戦●地曳綱
- 潮干狩●伊勢形紙彫り●茶摘み●テーブルマナー 他

お問い合わせ・お申し込みは **鈴鹿サーキット**

〒510-02 三重県鈴鹿市稲生町1992 ☎(0593)78-1111
〒107 東京都港区赤坂2-17-22
東京営業所 赤坂ツインタワービル東館16階 ☎(03)3582-3221